

25. 糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c (NGSP) <7.0%

糖尿病の治療には運動療法、食事療法、薬物療法があります。運動療法や食事療法の実施を正確に把握するのは難しいため、薬物療法を受けている患者のうち適切に血糖コントロールがなされているかをみることにしました。HbA1c は、過去 2~3 ヶ月間の血糖値のコントロール状態を示す指標です。各種大規模スタディの結果から糖尿病合併症、特に細血管合併症の頻度は HbA1c に比例しており、合併症を予防するためには、HbA1c を 7.0%以下に維持することが推奨されています。したがって、HbA1c が 7.0%以下にコントロールされている患者の割合を調べることは、糖尿病診療の質を判断する指標の一つであると考えられます。

① 当院の定義・計算方法

分子：HbA1c (NGSP) の最終値が 7.0 未満の外来患者数

分母：糖尿病の薬物治療を施行されている外来患者数

② 当院の数値

2013 年度 30.6% (日本病院会 平均値 51.8%)